

分野	授業教目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
基礎	看護情報学	1	30	1年次前後期	非常勤講師

テキスト(発行所)	なし。講義時にプリントを配布する
-----------	------------------

学習のねらい	医療・看護領域における高度情報化に対応できるようになるために、コンピュータを活用でき、看護に関する情報管理について学ぶ。
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療・看護を取り巻く情報化の現実を理解し、看護師にとっての情報の活用・管理の必要性が理解できる。</li> <li>2. 医療・看護領域における情報のモラルの必要性や情報に対する責任について学び、情報管理の方法が理解できる。</li> <li>3. 看護の現場において必要とされるコンピューターの知識、活用スキルを身につける。</li> <li>4. 看護・医学領域の学術雑誌を読みこめるようになるため、基本的な統計知識を身につけ、簡単な統計データ処理を行う能力を養う。</li> </ol>

学習スケジュール		
回数	主 題	履修形態 他
1回	看護と情報システム、ファイルの管理	講義と実習
2回	日本語入力の基本（ブラインドタッチ、文字カウント、単語登録）	実習
3回	文書作成の技術1（文字の書式、文章の体裁、レイアウト、箇条書きなど）	実習
4回	文書作成の技術2（テキストボックス、図形描画の挿入、折り返し、重なり）	実習
5回	表計算とは何か（セルの書式設定、表の作成）	実習
6回	グラフの作成テクニックとワードへの張り付け	実習
7回	医学・看護統計学の意義（EBMとIC）	講義
8回	記述統計： データの視覚化	講義と実習
9回	度数分布表とクロス集計（ピボットテーブル）	実習
10回	代表値、散布度、相関係数の理解と計算	講義＋実習
11回	推測統計学の意義（母集団、標本、サンプリング）	講義
12回	推測統計の手続き	講義
	夏休み	
13回	推測統計の実際（エクセルによるt検定、 $\chi^2$ 検定）	実習
14回	プレゼンテーションの効果的な方法	実習と評価
15回	プレゼンテーションの効果的な方法	実習と評価

単位認定の方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること</li> <li>2. 実際にデータを入力し、統計処理を行い、レポートを作成する</li> <li>3. 指定テーマに基づいて(後日提示)、一人ずつプレゼンテーションを行う</li> </ol>
受講上のアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中は二人で1台のコンピューターを使用しながらの実習形式であるため、協力しながら作業を行うこと</li> <li>・自分のノートパソコンを持参しても良い。</li> <li>・教科書は用いず、レジュメによる授業を行う。web上にある無料のwebテキストを紹介する。</li> </ul>